家族の時間と安心を作り出す 防災型ハウス

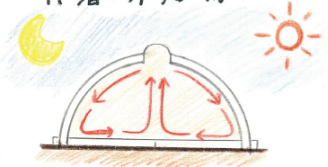
今、日本は地震や風、雨、雪などによる自然災害に溢れています。そこで私は自然災害にも強く、家族との時間やコミュニケーションを大切にできる家を提案します。

°自然災害に強い"とは

この家は、ドーム型の建物になります。土台は、コンクリートで固めてあり、丈夫な造りになっています。また建物自体の素材も、地球に優しい特殊な発泡ポリエチレンなどを使用することで、より自然に優しい建物を考えました。

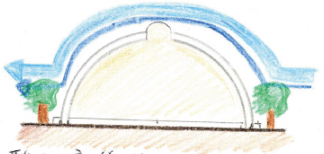
°このドームハウスの利点,

1. 省エネ建物



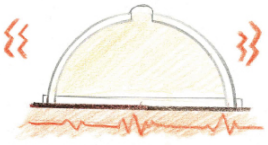
四角い建物よりも、体積や表面積が少ない。断熱性が高く、空気の循環がしやすいので熱量のロスも少なく、少ないエネルギーで室温調整が可能。

2. 強風に強い



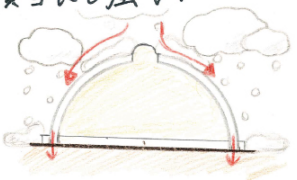
形が流線型のため、風をまともに受けにくくなっている。また、土台がしっかりとコンクリートに埋まって固定されているから、非常に強い台風にも耐えられる。

3. 地震に強い



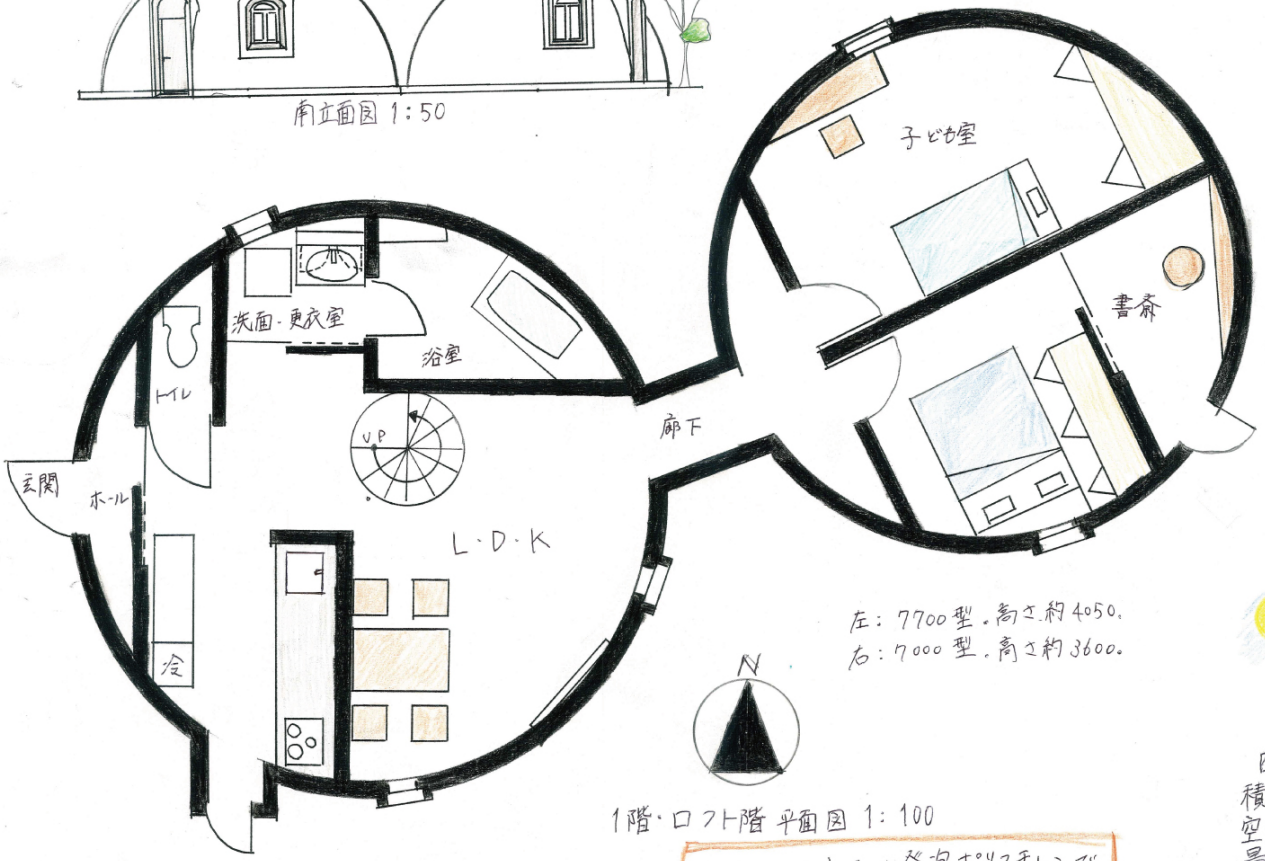
極めて軽量で低重心なので、一般的な建物よりも倒壊のおそれが低い。柱もなく、屋根が軽いので、落ちることはない。なので、強い揺れでも、安全な空間となる。

4. 積雪にも強い



特殊なポリエチレンを使用することで、圧縮力に大変強い点が挙げられる。さらに、ドーム型なので、強固な構造。丸い形をしているので、積雪にも優れた適応力を発揮できる。

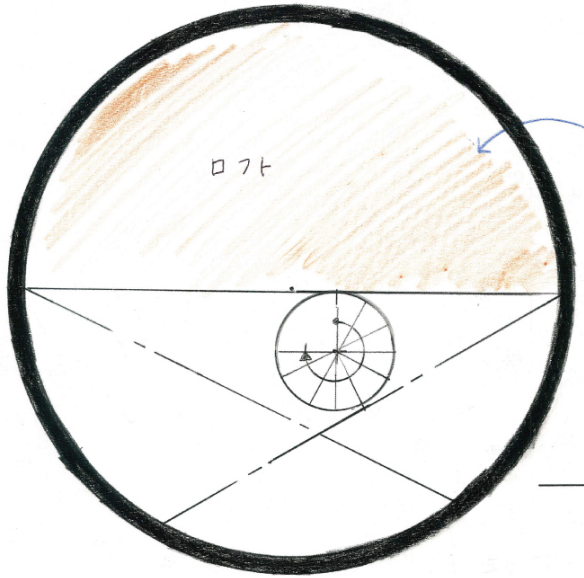
南立面図 1:50



左：7700型。高さ約4050。
右：7000型。高さ約3600。

1階・ロフト階 平面図 1:100

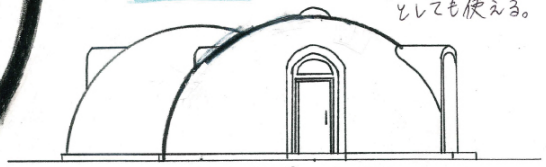
ドームハウスは発泡ポリスチレンでできている。発泡ポリスチレンは炭素と水素だけでできているので、住む人や環境にも優しい。



ロフトは広々としたスペースとなっている。ドームハウスは「収納が少ない」といったデメリットがあるため、このスペースを収納スペースとしても使える。他にも、

- 読書スペース
- シアタールーム
- 学習スペース

などといった家族団欒スペースとしても使える。



西立面図 1:50